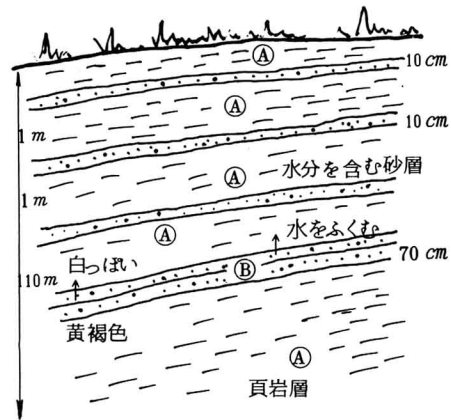


勿来第二小学校

1. 地層の観察

- (1) 観察する場所
学校のグラウンドの崖
- (2) 崖から離れて、地層全体を観察する。
 - ① 地層が見通せる所から崖の全体をスケッチする。
 - ② 地層の重なり方、地層の色などに注意して地層を書き入れる。
 - ③ この崖のある小山は、これらの地層が重なりあってつくっていることを理解する。
 - ④ 特定の地層を追いかけて、地層は広がりをもっていることを理解する。
- (3) 地層に近づいて観察する。

Ⓐ層の表面は、風化するとすくはがれやすく、はがれると内部の色は灰青色を示す頁岩層です。



- Ⓑ層は、70 cmの厚さの砂で、下部は50 cmの厚さの、色は白っぽい砂層です。上部20 cmの砂層は、水分を含んでいます。
- この崖の地層は、砂層と頁岩層が交互にたい積した、いわゆる互層です。

2. 川原のようすと流水のはたらき

- (1) 調べる場所
蛭田川中流の小埧橋近くの川原